

平成 28 年度 第 1 回神守中学校地域学校協働本部実行委員会

平成 28 年 5 月 31 日・火 19:00～20:30

於：校長室

<欠席者> 参与、相談役、本部長、チーフコーディネーター、サブコーディネーター、会計、広報 HP、学習副代表、図書代表、生活安全代表、環境代表、環境副代表、PTA 会長、

<次第>

進行：山田教頭

1 開会の言葉

2 本部長あいさつ

この会に先立ち、本日、津島市地域教育協議会があり、生憎仕事で参加できなかったが、他の学校でも 4 校の地域本部の本部長とコーディネーターが生まれ、今後アドバイス等を求められることになるが、ある意味、他校の地域本部からも学ぶことができる。徐々に各地域が元気になってくることを嬉しく思う。

3 校長あいさつ

子どもに恵まれ、落ち着いている。学力テストの平均点もあがった。落ち着いた環境である。

4 協議事項

(1) 神守中学校地域学校協働本部規約案について

・・・資料 1

*地域学校協働本部の目的について (別掲)

(2) 平成 28 年度の組織案について

・・・資料 2

A 豆ボラ神守 (神守中学校地域学校協働本部) 実行委員会

(3) 平成 28 年度の事業案について

・・・資料 3

A 豆ボラ神守規約、事務局使用のルールの確認

B 28 年度予算について 総予算 561000 円

・・・資料 4

*地域未来塾事業を含む

(国 187000 円、県 187000 円、市 187000 円)

C 28 年度事業案

・・・資料 5

★学校からのニーズや学校の現状説明等

昨年度末のニーズと同様なニーズをお願いしたい。今年度は、月 1 回教員の研修会を開く計画。

○生活安全支援は、5 月 19 日 校内巡回活動開始。子どもと生で話す機会を作りたい。先生との交流会をひらきたい。

○図書支援は、5 月 1 日に、浜本図書支援員さんと話し合い。

5 月 17 日から貸し出し支援開始。

6 月 14 日 12:40～14:00 授業公開日、開館。

毎回 100 人ぐらい生徒さんがきてくれる。

新しいボランティアさんが来てくれたので 4 人体制で貸し出し。

浜本先生の依頼で新書の帯を付ける作業をする。

夏休み前に未返却の確認作業をする。

6月16日13:40～図書室視察あり。

○学習支援は、ドテラは10月スタートで、20回予定。

10/8,15,22,29 11/5,12,19 12/3,10,17 1/7,14,21,28
2/4,11,18,25 3/4,11

月テラは10回予定。

10/24, 11/7,14 12/12,19 1/16,23,30 2/6,27

学習相談は、教師だけで対応。

キャリア教育は、今後予定を調整。

○環境支援は、特になし。

できることはするので気楽に相談してほしい。芝生、中庭など。

○不登校支援は、なし。（不登校はいない、適応教室などで対応）

○外国人支援は、なし。

○部活動支援は、大学生が2名支援。

○中学生の地域行事派遣は、現時点では、蛭間コミュニティよりあり。

○その他のニーズ（防災等）は、学校で防災リーダー（1年）育成をしている。

（4）その他

A 実行委員会の今後の予定

・・・資料6

原則 第2火曜日 19:00～ 次回は7月

B ボランティア研修会 9月・・・市の地域本部主催で開催予定

5 連絡依頼事項

（1）コーディネーターから（活動とお願い）

- ① 4/7 木 入学式で、豆ボラの紹介
- ② 4/20 水 PTA 総会で、特設掲示板に、27年度の豆ボラの活動の紹介写真と記事を掲示
- ③ 5/19 木 給食時 図書ボラさんと学校の生徒図書委員会との顔合わせ会
- ④ 5/19 木 生活安全ボラによる第1回校内巡回
- ⑤ 5/26 木 大学生ボランティア募集活動・・・名城大学
- ⑥ 6/7 火 北名古屋市コーディネーター研修会へ参加
(講師：玉置崇<岐阜聖徳学園大学教授>)
- ⑦ 図書ボラさんの新規加入（5名）・・・5/19 現在
★「ボランティア活動同意書」・・・ボラ登録時に同意書に記名後、活動に参加
今後すでに登録されているボランティアさんも記名

（2）会計から

- A ボランティア保険の加入状況（42名：H28.5.31 現在）
- B 会計処理上のお願い

（3）書記から

- A HP担当
 - ① 4月1日発行「豆ボラ5周年記念特集号」チラシの追加記事アップ
チラシに掲載できなかった内容を4弾に分けて、掲載。
 - ② 豆ボラホームページ内学ボラ募集案内変更
- B チラシ担当

① 4/1の市の広報と一緒に、市内全戸に配付。配付部数の過不足依頼なし。

② 入学式で、豆ボラの活動紹介

7 PTA担当から（PTA会長）

6月9日・10日 あいさつ運動

6月10日 花植え

6月27日 PTA理事会で豆ボラと交歓会を実施したい。

8 その他

（1）5/31火15:30～津島市役所で「第1回津島市地域教育協議会」開催。

＜12小中学校の本部長、コーディネーター、市教委、小中の代表校長の参加＞

天王中、南小、蛭間小、神守小の本部長・地域コーディネーター参加。

（2）他の地域団体との連携（「中学生ボラ」派遣団体から）・・・ **資料7**

・神守校区コミュニティ・高台寺校区コミュニティ・蛭間地区コミュニティ

・神守地区自主防災会 ・神守保育園

神守中学校地域学校協働本部規約（案）

資料1

平成28年6月1日制定

＜目的＞

第1条

神守中学校地域学校協働本部は、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目指し、学校の教育方針・目標に基づいた教育活動支援を行い、教育の充実を図ることを目的とする。

＜名称＞

第2条

本会は神守中学校地域学校協働本部（以下「地域学校協働本部」とする）と称する。

＜組織＞

第3条

地域学校協働本部は以下で構成する。

- 1 地域コーディネーター
- 2 神守中学校地域学校協働本部役員
- 3 学校支援ボランティア

＜地域学校協働本部事務局＞

第4条

地域学校協働本部事務局は、神守中学校内（津島市百島町観音坊35-1）に置く。

＜役割＞

第5条

地域学校協働本部を構成するそれぞれの役割は以下の通りである。

1 地域コーディネーター

地域学校協働本部の中心的な役割を担い、ボランティア支援を求める学校と学校支援ボランティアの状況を踏まえ、適切な連携関係を構築しながら、総合的な連絡調整を図る。

2 地域学校協働本部役員

地域コーディネーターと連携し、学校の教育活動支援の取り組みに関する基本方針や、具体的な事業内容についての企画・立案・調整・評価・広報活動、学校支援ボランティアの人材バンク（大学生を除く）の作成を行う。

3 学校支援ボランティア

本事業の目的を理解、賛同し、学校支援ボランティア活動を行う。

〈選任〉

第6条

地域学校協働本部を構成するそれぞれの選任は以下の通りである。

1 地域コーディネーターは学校長の推薦に基づき、教育委員会が決定する。任期は1年（選任された日から当該年度末まで）更新制

2 地域学校協働本部事務局の役員は学校長の推薦により決定する。任期は1年（選任された日から当該年度末まで）更新制

3 学校支援ボランティアは地域住民（保護者・企業等を含む）の希望により地域学校協働本部ごとの登録制

有効期間は1年（登録日より当該年度末まで）更新制

4 大学生ボランティアは、津島市地域学校協働本部での登録制

〈地域学校協働本部事務局役員〉

第7条

地域学校協働本部事務局の役員は以下で構成する。

1 本部長・副本部長・書記・会計・各分野ごとの活動ボランティア責任者

2 地域コーディネーターは、事務局役員を兼任することが出来る。

〈事業〉

第8条

地域学校協働本部は津島市地域学校協働本部事業実施要綱に則り、第1条の目的を達成するため、以下の事業を行う。

1 サポートスクールの支援活動

2 校内環境整備の支援活動

3 行事等の支援活動

4 その他、第1条の目的を達成するために必要な事業

〈広報〉

第9条

学校・家庭・地域の協働を目指すことから活動状況及び取り組みについての成果は、地

域住民・保護者に公表するよう努める。

〈定例会議〉

第10条

- 1 地域学校協働本部は、地域コーディネーター、協働本部役員、PTA会長、学校関係者(校長・教頭・担当教職員)と随時の実行委員会〈定例会議〉を開催し、活動の企画・立案・総括を行う。
- 2 地域学校協働本部は地域コーディネーター、協働本部役員、PTA会長、学校関係者と年1回の特別実行委員会を開催し、以下の事項を検討する。
 - ・事業報告
 - ・会計報告及び会計監査
 - ・企画・立案・運営についての検討
 - ・規約の制定・改正
 - ・その他の重要事項
- 3 特別実行委員会に限り、全員の出席をもって開催し、承認・決定事項に関しては3分の2以上によって議決される。なお出席は文書をもって委任することができる。

〈会計〉

第11条

- 1 本会の経費は市の補助金及び寄付金をもって充てる。
- 2 本会の会計年度は4月1日に始まり翌3月31日に終わる。

〈監査〉

第12条

- 1 本会には会計監査をおく。
- 2 監査は学校長の推薦により決定し、任期は1年(4月から年度末まで)
- 3 会計監査は事務局役員を兼ねることはできない。

〈保険〉

第13条

本会活動中の事故に対しては、津島市社会福祉協議会のボランティア保険にて対応する。

- 1 大学生ボランティアの保険加入は、津島市地域学校協働本部で対応し、その他のボランティアについては、各校の地域学校協働本部で対応する。

〈遵守事項〉

第14条

- 1 本会は政治活動・宗教活動・営利目的の活動を行わず、またこれを利用しない。
- 2 生徒・その他関係者の個人情報の保護に万全を期するものとし、事業の実施を通じて知り得た秘密を漏らしてはならない。

※規約の改廃に関する条項が明示されていないので、今後検討する。

【地域学校協働本部のねらいと目的】

1 教員の本来の教育活動への専念

- ①子どもと向き合う時間の確保
- ②授業準備の時間確保
- ③子どもが、経験豊富で多様な大人とふれあう機会が増大。→部活、学習、環境整備が充実
- ④多くの大人の見守りで、きめ細かな教育に！
- ⑤子どもの地域への理解やボランティアへの関心

2 地域住民の自己実現と生きがいづくり

- ①大人や団塊世代の経験を生かす場
- ②教育基本法「生涯学習の理念」に適合

【国民が人格を磨き、豊かな人生を送れるように、あらゆる機会と場所で学習でき、成果を生かすことができる社会の実現】

3 地域の教育力の育成

- ①健全育成、自然体験、社会のルールの働きかけを行うことで、教育力が高まり、地域の絆が深まり、地域が活性化する。

【平成28年度の組織案について】

資料2

実行委員会（定例会議）

※各中学校区ごとの実質的な推進を図る会議（各サポート担当代表が出席）

参与	長谷川喜久男				
顧問	加藤 哲雄	相談役	梶村 明人		
本部長	城 和彦				
副本部長	大野 喜幹				
地域コーディネーター	チーフ	長谷川よしよ	サブ	山口 良子	
庶務	市文書	山田 洋暢	小林 秋良	広報	川地 昌世
会計	市会計	伊藤加代子	梶村 明人		渡部恵美子
監査	中原 宏美				
事務局	事務局管理	長谷川よしよ	山口 良子		
	消耗品管理	中原 宏美			
	ボラ保険管理	伊藤加代子			
A 学習サポート担当	◎山口 良子	○長谷川よしよ	○近藤安由美		
B 図書サポート担当	◎村井 裕美	○川地 昌世			
C 不登校(外国人)サポート担当	◎那須 鈴代	○中原 宏美			
D 生活安全サポート担当	◎佐野桂一郎	○真野 直幸			
E 環境サポート担当	◎大野 喜幹	○水野 健治			
P T A 連絡担当	◎PTA代表者	○PTA母代			

神守中学校地域学校協働本部事業案（愛称：豆ボラ神守）

資料3

1 目的

- ①学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てることを目的とする。
- ②学校の求めと地域の力をマッチングして、より効果的な学校支援を行う。

2 目標

- ① 子どもたちの教育をよりよいものとする。
- ② 生涯学習社会を実現する。
- ③ 地域の教育力を向上する。

3 実行委員会の役割

- ① 本事業の推進方針に関すること
- ② 本事業の実施と評価に関すること
- ③ 本事業に関わる情報の発信や意識の啓発・醸成に関すること
- ④ その他、本事業の推進に関すること

4 実行委員会の組織・役務・・・2か月に1回定例会議を実施

5 実行委員会事務局について

- ①場 所：南館1階「調理室東」に地域本部を置く。
- ②入退室：原則として、外側の掃き出し戸からの出入りする。
- ③駐車場：駐車場が空いている時は、職員室南側駐車場へ。混んでいる時は武道場東の芝生広場

- ④カギの管理：コーディネーター2・相談役1で管理、（教頭1セット所有）
配付カギ（事務局南、北、ロッカー、中館東昇降口、図書室）

⑤事務局使用上のルール

	項 目	備品一覧と使用上の注意
1	施設	水道、ガス、エアコン、扇風機、ファンヒーター（灯油式）、冷蔵庫、水屋、電気ポット等が整っているので、湯茶等は自由に（火事注意・禁煙） ※ガスは使用しないこと。
2	資料	保管はカギのかかるロッカー内へ（特に個人情報に関わるもの）
3	備品	テーブル、椅子、パソコンNET対応、コピー機、携帯電話 行事ホワイトボード、ネームカード、出勤簿等、
4	消耗品	コピー用紙（A4,B5,B4,A3）、筆記具、マジック、画用紙、模造紙、カラーケント紙、ガムテープ、セロハンテープ、クリップ、クリアファイル、紙ファイル、ホチキス、ハサミ、物差し、蛍光ペン、消しゴム、糊、修正テープ、記録ノート等、
5	その他	名刺、職員顔写真一覧、
6	掲示	情報板、広報板、宣伝板、

<平成28年度予算>

資料4

内訳			
節	内容	単価×数量	計
諸謝金	コーディネーター謝金(2名分)	@800円×2名×190h	304000
旅費	研修会等への交通費		25000
消耗品費	ノート・ファイル・ラベルシール等		5000
	インクカートリッジ代		14000
	コピートナー代		16500
印刷製本費	ボランティア募集チラシ印刷代		30000
通信運搬費	切手・はがき・メール便代		10000
借料及び損料	コピー機賃借料・携帯電話使用料		90000
会議費			0
賃金	会計、書記(チラシ・HP作成)	@800円×3人×20h	48000
保険料	ボランティア保険掛け金	@300円×60名	18000
雑役務費	手数料等		500
補助対象経費合計			561000

7 平成28年度の事業(案)について

・・・資料

5

	活動・事業	方法	場面・時期	担当
1	神守中学校地域学校協働本部事業の周知	掲示板チラシ、本部長CCSC説明	4/7入学式で説明	CC
2	学校支援ボランティア募集(大学生ボランティア募集)	チラシ、口コミ募集依頼	市本部へ大学等へ	CC,SC
3	ボランティアスタッフの募集 チラシの公共機関等への設置	チラシ配付 口コミ ヨツギヤ、市民協働部、生涯学習Cへ設置	時期は年末 神守地区全戸配付	本部
4	豆ボラ通信(年度末)	チラシ、口コミ 神守中HP→豆ボラHP 社福の広報、		本部
5	豆ボラ実行委員会 津島市地域教育協議会参加	メールか派遣依頼で 開催案内送付	隔月 年2回	本部 津島市
6	ボランティアミーティング(年2回)	月 日・ 月 日・	春 秋	
7	学習支援 ドテラ(土曜9:30~)中3対象 月テラ(月曜15:00~)全学年対象	学ボラ 学ボラ	8月下旬~ 9月~	学習
8	図書 新刊本のバーコード化 本の貸出・管理(火・木) 季節の飾り付け、展示、イベントの工夫 第2図書室の管理支援		随時 5月中旬~ 火・木曜昼休み	図書

9 環境	PTA主催で実施。 植樹、花の植え込み等 管理指導の要請があれば支援		随時	環境
10 生活 安全	PTA主催あいさつ運動参加 校外指導交通マナー 校内巡回(津島補導委員と) 風と土の会 地域防災	13:30~14:00	7,8月 毎月1回 月 月 月	生活安全 全ボランティア
11 不登校・ 外国人	相談事業 親の会 (be~heart) 日本語指導、教科指導			不登校
12 学校 行事	外部講師による講演	・キャリア教育 ・職場体験学習 ・講話	随時 朝礼時	
13 部 活動	外部コーチ依頼 28年度も、学校側で担当！（現在、2名活動中） ★ボランティア保険のみ加入する。（名簿作成→市本部へ）			学校側で
	子どもたちが 地域へボランティアに！	各地区コミュニティ等 との連携		CC,SC 学校担当者

実行委員会の今後の予定（以下の日程で）

・・・資料6

月	第2火	実行委員会（豆ボラ神守主催）	地域教育協議会（津島市主催）
5	3 1 火	第1回実行委員会19:00～	
	3 1 金		第1回地域教育協議会15:30～
		春ボランティアミーティング	
7	1 2 火	第2回実行委員会19:00～	
9	1 3 火	第3回実行委員会19:00～	
		秋ボランティアミーティング	
1 1	8 火	第4回実行委員会19:00～	
1	1 0 火	第5回実行委員会19:00～	
3	1 3 火	第6回実行委員会19:00～	
			第2回地域教育協議会15:30～

7

月	日	曜	行事名	主催団体	参加者数	活動内容
8			蛭間地区コミュニティ 盆踊り	蛭間地区コ ミュニティ		
			神守小校区コ ミュニティ防 災フェスティ バル	神守校区コ ミュニティ連 絡協議会、神 守自主防災会		
			高台寺校区夏 祭り」	高台寺校区 コ ミュニティ連 絡協議会		
			神守保育園秋 祭り	神守保育園		
			宇治町自主防 災訓練	宇治町内会		